

「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 4 月 15 日

事業名称		公共施設等マネジメント事業費[標識、看板の台帳管理事業]							
予算科目	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 7	企画費	事業番号	10	
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)								
担当部署・課長名	公共施設等マネジメント 課 公共施設等マネジメント 係			課長名	遠藤和夫				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	行 - 2		
【施策名】 効率的でスリムな行財政運営の実現						総合計画書(ページ)	122		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 標識、看板等を設置、管理している課			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) 標識、看板等を設置、管理している課の数：課					
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 標識、看板等を定期的に確認している。			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 1年間で1回以上、標識、看板等の現況確認をしている課の割合：%					
	③ そのために何をしましたか。 標識、看板等の適正な管理に関する調査			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 標識、看板等の適正な管理に関する調査の実施回数：回					
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標		
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度目標	令和4年度目標	
	対象指標	①の数値	施設	19	19	20			
	成果指標	②の数値	%	100.0	100.0	100.0			
	目 標	②の目標値	%	100	100	100			
目標値設定の考え方 標識、看板等を設置、管理しているすべての所管課において、1年に1回は現況確認を行っている。									
活動指標	③の数値	回	1	1	1				
3 経費	事業費(実績)		円	0	0	0	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)		
	財源	一般財源	円	0	0	0			
		特定財源	円	0	0	0			
		(うち受益者負担)	円	0	0	0			
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.01	0.01	0.01			
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0			
		職員人件費(再任用以外)	円	82,440	83,100	83,800			
職員人件費(再任用)	円	0	0	0					
事業費+人件費		円	82,440	83,100	83,800				
4 環境変化等	(1) 開始年度	26 年度							
	(2) 環境の変化	各課が所有している標識・看板について年1回調査を行い、標識・看板が安全な状態で保たれ、適正な維持管理を促す目的で平成26年度から調査を開始した。 ①設置、管理されている標識や看板等の情報が、管理台帳を整え更新されることによって集約されている。 ②標識や看板等について、不明瞭なものや劣化したものは、所管課が現況確認を行うことにより、適切に管理されている。 ③標識や看板等の破損を発見した職員は、所管課にその旨の連絡をするよう、意識醸成を図っている。							

事業名称	公共施設等マネジメント事業費[標識、看板の台帳管理事業]		
担当部署・課長名	公共施設等マネジメント 課	公共施設等マネジメント 係	課長名 遠藤和夫

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和2年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について		
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可) <input type="checkbox"/> 取り組んだ <input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない 取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体：) ⑦後援・場の提供 ⑧その他()		
7 課題	(2)令和3年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 (1)令和2年度に課題とした内容(「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題(3)を転記) 今後も標識・看板が安全な状態で保たれ、適正な維持管理が継続できるよう、年度ごとに調査を継続する。 (2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和2年度に実施したこと。 前年度と同様に年1回の調査を行った。 (3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) 今後も標識・看板が安全な状態で保たれ、適正な維持管理が継続できるよう、年度ごとに調査を継続する。		
8	施策貢献状況 (この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。) 施策名： 効率的でスリムな行財政運営の実現 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある(事業名：)		
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性(「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など) <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 ①標識、看板等の管理台帳については、調査を踏まえて台帳を更新した後、庁内で情報共有する。 ②現年度において主管課による現地確認を徹底するため、現況確認依頼を年度末の1月に行い3月末までに完了するよう依頼する。 (2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 ①標識、看板等の管理台帳については、調査に基づき更新後、グループウェアの共有情報に掲載する。 ②令和3年度の現況確認に関する、標識、看板等の確認依頼を、令和4年1月に通知することを予定したい。		